

事 業 実 績 報 告 書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名　城丸自治会

1 事業名	老いも若きも城丸ワッショイ
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	<p>実施日：9月7日(土曜日)準備1時開催 1時50分～4時 場所：アロハカフェパイナップル宝塚「会場：左半分貸し切り」 回数：1回 内容：会場設置 1時 　　自治会長挨拶 　① 1時～「故・中島らも企画」作品・書籍・思い出の品展示 　　中島美代子氏の作品朗読・思い出 1月8日朝日新聞天声人語『中島らも』の記事説明。 　② 1時40分～子供タイム ゲーム・2種類(パパ2名) 　　お楽しみ抽選会 松・竹・梅 　③ ・2時20分～防災おしゃべりカフェ 　　自治会オリジナルハザードマップ・オリジナル避難マニュアル説明 　　・防災お困り事 質疑応答 (来る南海トラフ地震について) 　シニアクラブ緑寿会会長 締め括り挨拶 参加者数：68名(子供21名)</p>
3 市制70周年をお祝いした内容	<p>今年4月20日宝塚ホテルにて開催された宝塚市制70市制式典の内容を説明しました。1954年4月1日良元村と宝塚町の合併により誕生して以来、市制70周年の記念すべき節目を迎え、「誰もが輝けるまち宝塚」をスローガンに歴史と未来に支えられ、後世の子供たちに引き継がれることをお祈りする。</p> <p>また、市制70周年をお祝いして、我が自治会にも宝塚ゆかりの著名作家「故中島らも氏」の作品朗読会等をしました。小説やエッセー演劇、音楽、落語とマルチな才能をお持ちの作家。作品等の朗読で「この人の言葉に勇気づけられた -ダメ人間でも丸ごと肯定(必ずその日の天使がついている)」「中島らもファン」のパパ・ママ40歳世代が称賛されました。</p> <p>1,000円でべろべろに酔える「せんべろ」の名づけの親 -『中島らも氏』と聞き、私たちシルバー世代は、若き青春時代に郷愁にふける思いでした。</p> <p>自治会の次期世代を担う若いパパ・ママと「中島らも氏」の作品をとして共有できる思いが出来ました。</p> <p>宝塚市制70周年企画に参加して「老いも若きも城丸ワッショイ」をスローガンに自治会内の親睦を図りました。</p>

4 事業の効果・成果

- ・例年秋祭りを自治会内練り歩きで実施してきました。
- ・昨年は、防災のイベント炎天下で、避難訓練・安否確認等を行いました。
避難訓練・避難経路は、ある程度熟知の為、オリジナルハザードマップ、避難マニュアルの説明・防災啓発活動が出来ました。
- ・防災啓発活動として「親から子へ、子から孫へと語り継ぐ防災絵本・3冊(川西市図書館貸出分)」を説明しました。
- ・タイトルの「老いも若きも城丸ワッショイ」のように、子供・パパ・ママ、シニア層が一堂に会しておしゃべりして親睦を深めました。
- ・宝塚市は、歌劇・手塚治虫氏の鉄腕アトムの誇るべき著名な事項があります。
城丸自治会も「故・中島らも氏」という作家の縁ある町と気づき、奥様のお協力で作品朗読会等が出来ました。
- ・ゲーム・イベントで子供たちの笑顔に接することが出来て、ますます私を含め、シニアの方も「これで元気をもらい長生きできる」の住民のお声です。
このイベントを通じて、ますます、誰もが輝ける都市 宝塚・城丸自治会の繁栄をお祈りする思いです。

反省点：今年1月から宝塚市制70種年記念イベント申請を検討しました。

自治会内の班長、役員経験者からお声掛け、参加を募りました。

シニアクラブの茶話会等でも説明、参加勧誘しました。

子供たちをもう少し参加が出来たらとの思い。

習い事イベント、幼稚園等行事で10名たちの子供が、参加出来ませんでした。

どうしても、シニア層も自治会活動にある程度の意識がある方参加されました。

自治会活動は、今後 子供中心世代で次期役員の候補が育て活動に見直さなければと痛感しました。

5 実施した安全対策

- ・感染症対策として、受付時に予算経費で除菌手拭き、除菌スプレーを購入。発熱、風邪の症状のある方は、参加をご辞退。
- ・パパ・ママ、シニア層の方には、事故防止対応子供たちの見守りを徹底しました。
申し出の方には、検温を実施。
会場入り口、各テーブルにて消毒エタノール・除菌シートを設置。